

2018年6月11日
東京コスモス電機株式会社

白河コスモス電機株式会社 第3工場稼働のお知らせ

当社の100%出資子会社の白河コスモス電機株式会社は2017年6月、同社工場の敷地に第3工場を竣工し生産ラインを整備し、本年1月から一部で試験運転を行ってまいりましたが、このたび、本格稼働しましたのでお知らせします。

新工場建設の目的

白河コスモス電機は昭和48年から主に車載用電装品を生産しておりますが、新規受注を頂いたこともあり、既存工場の生産・出荷状況が上限に達しております。そこで、生産能力強化と品質向上のため第3工場を建設したものです。

本年5月、車載用電装部品（非接触ポジションセンサ）2ラインが稼働しました。更に、本年10月及び来年5月にも非接触ポジションセンサ1ラインずつ新たに稼働する予定です。

新工場の特徴

最新の耐震・耐火構造を備え、空調・照明等に最新の省エネシステムを導入したことに加え、静電気除去装置などによるクリーンな環境を実現することで、品質向上を図るとともに、労働環境にも配慮した構造になっております。

第3工場棟



延床面積 1,010 m²

白河コスモス電機株式会社の概要

所在地	福島県白河市夏梨10番地
創立	昭和47年8月
代表者	代表取締役社長 村上博治
事業内容	車載用電装部品及び同フィルムヒーター製造
資本金	60百万円
従業員数	90名

白河コスモス 敷地



土地 30,412 m² 全延床面積 4,664 m²